

令和5年6月14日

南の風恩塚女子ジャパン特集号 I

南部地区ミニバスケットボール連盟

会長 藤原 敬一

特集を組みます。情報を得た中で、2024年パリ五輪に向けての女子日本代表のマイルストーンと、恩塚ヘッドの強化戦略について取り上げます。始めに2023年度のスケジュール&マイルストーンを紹介しします。

《強化合宿&アジアカップまでのスケジュール》

第1次強化合宿	5月8日(月)~18日(木)	味の素ナショナルトレセン(東京都北区)
第2次強化合宿	5月23日(火)~29日(月)	味の素ナショナルトレセン(東京都北区)
カナダ遠征	5月30日(火)~6月6日(火)	カナダ プリティッシュコロンビア州 ビクトリア
第3次強化合宿	6月13日(火)~25日(日)	味の素ナショナルトレセン(東京都北区)
三井不動産カップ	6月16日(金)~18日(日)	高崎アリーナ(群馬県高崎市)
FIBA女子アジアカップ	6月26日(月)~7月2日(日)	オーストラリア シドニー キーセンター

《パリオリンピックまでのマイルストーン》

2024パリオリンピックに出場するためには、今回行われる **FIBA女子アジアカップでベスト4以上の成績を収める**こと。その4チームがFIBA オリンピック世界最終予選(OQT)に進出する。

◇FIBA オリンピック最終予選(OQT)

日 時	2024年2月4日(土)~12日(日)
	国際試合期間《ウインドウ》にて実施
会 場	未定
形 式	16チームを4グループに分けてトーナメントを行い、 各グループの上位3位以内に入ればパリオリンピック出場権を獲得 する

※但し、OQTにはすでにオリンピック出場権を持つ、ワールドカップ優勝国(アメリカ)と開催国(フランス)の出場が義務づけられているため、グループによっては上位2チーム以内が出場権獲得条件になる場合がある。
また、世界最終予選出場16チーム各地区の内訳は、アジア4、アフリカ2、アメリカ4、ヨーロッパ6となっている。

ここで、5月におこなった恩塚ヘッドの強化・活動方針を書きます。

「ワールドカップで敗れた時の選手の顔が忘れられない。東京2020オリンピックでの顔も知っているだけに、力を出して晴れ晴れとした顔ができるように何とかしたい」、「今回は、『40分間世界一のアジリティを発揮し抜く』というテーマのために、対戦チームの対日本への戦術、世界的な傾向も踏まえて、「速さの中でポジショニングにこだわる」、「日本の強み(3Pシュート)封じへの対応で得点力を上げる」、「プレーを壊しに来るディフェンスを超えるシステムの構築」と目指していく方向を発表した。